

東京農工大  
シラバス

■ 科目名

短期海外派遣プログラム(事前研修・事後研修)

■ 区分	教養科目	■ 選択必修		■ 単位数	1
■ 対象学科等		■ 対象年次	1～4 (獣医学科は～6) *大学院生	■ 開講時期	1学期
■ 授業形態	対面、状況に応じてオンラインもしくはハイブリッド	■ 時間割番号			
■ 責任教員[ローマ字表記]					
横森 佳世 YOKOMORI Kayo, 堀切 友紀子 HORIKIRI Yukiko, 安村 友紀 YASUMURA Yuki					
■ 所属	グローバル教育院	■ 研究室		■ メールアドレス	

概要

本学の海外派遣プログラムとして海外協定大学に派遣するために必要な知識、情報、心構えの取得・確認を目的とし、十分な事前準備を行うための研修として位置付ける。具体的には、学内・学内における必要な手続きや、英語学習、海外渡航にかかる手続きや知識、現地情報、異文化コミュニケーションなどについて、必要な情報を共有したり、状況を確認したりする。

到達基準

1. 学内外における海外渡航に必要な手続きを確認し、期限内に適切に対応することができる。
2. 海外研修参加に必要な最低限の英語力を身に着けるほか、自身の英語学習の状況を客観的に把握し、具体的な今後の学習目標が立てられる。
3. 現地の政治・経済・歴史・産業・文化等の状況について、主体的に概要を理解する。
4. 背景の異なる人たちと適切にコミュニケーションが取れるための適切な理解および知識を身に着ける。
5. 日常とは異なる状況の中で適切な危機管理ができるように必要な知識を身につけ、事前準備ができる。
6. 関係者や渡航先の担当者と適切に情報共有をし、必要なサポートを受けながら充実した研修を自ら創ることができる。
7. 国内外で起こっているニュースや現地情報について自ら確認・理解し自身の判断や行動に繋げることができる。

履修条件・関連項目

海外短期派遣プログラムに応募し、審査を通過すること。

渡航前に上記の到達基準の達成が見込まれない場合には、実際の渡航を取りやめる場合もある。

\* 大学院生が参加した場合は、単位付与の対象外とする

テキスト・教科書

必要に応じて資料を使用

参考書

特になし

成績評価の方法

渡航前の事前準備、渡航中、帰国後のレポート、最終報告会の内容をもとに総合的に判断する。

教員から一言

事前研修の日程については、派遣が決まり次第、担当教員より連絡があります。

本学の短期海外派遣プログラムに参加する場合には、必ず事前研修にすべて参加する必要があります。

やむを得ず予定が合わない、出席が難しい場合は必ず事前に担当教員に連絡をして対応を相談してください。

キーワード

海外派遣、語学研修、海外渡航、現地事情、異文化コミュニケーション、危機管理

開講言語

日本語

備考